

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年7月10日 第21号



中学生とともに学びました～6月30日(火)6年生西陵中学校との交流授業～



小規模、少人数の学校を対象とした「小規模校アシスト事業(教育委員会)」による他校との交流授業の取り組みで、6年生が西陵中学校の授業参観と中学3年生との交流を行いました。卒業までは、まだまだ先のことですが、少しでも早い段階で、中学校の授業や学校生活など、どのような様子なのかを1学期のこの時期に見ておくことで、少しでも見通しを持つことができたり、やりたいことを見つけたりすることがねらいです。授業参観では、中学生が静かに一人ひとりが課題に向き合う姿やペア、グループで自分の意見を互いに言い合う場面を見ながら、6年生の子どもたちは、メモを取ったりじっと中学生の学んでいる様子を見たりしていました。後半の交流会では、まずは、中学校3年生の生徒の皆さんが、アイスブレイクで場を和ませてくれました。「中学校に入ると、定期テストというのがあるよ」「部活もあって、楽しいよ」など、3年生の皆さんが、一つ一つ丁寧に教えてくださいました。6年生の子どもたちも、わからないことを質問しながら、中学校生活について、学ぶことができました。

いつもは最上級生として、小学校で頑張っている6年生。いつもとは違う中学生との対話に、少しだけ緊張もしていましたが、いざとなると、どんどん話の輪の中心に入っていくことができ、頼もしい姿だなあと感じました。1学期もあと少し。まだまだ…と思っている卒業式も、きっとあつという間です。一日一日を大切に、悔いの残らないよう小学校生活を送りましょう。



発見！水沢っ子の素敵な姿！！



朝の登校指導で、子どもたちが一緒に歩いていた時の出来事です。市民センターの館長さんが、子どもたちの登校の様子を見に来てくれると、近くを歩いていた北谷の登校班の子どもたちが、自分たちから「おはようございます！」とあいさつをしました。そのまま、学校近くの横断歩道まで来ると、今度は、茶屋町、横堀の登校班の子どもたちが全員、横断歩道にいた地域の方に「おはようございます！」と元気なあいさつ。嬉しかったのは、子どもたちの姿を見て、地域の方から「あいさつをして、子どもの声がしっかりと返ってくるのがとても嬉しい。」と子どもたちの姿を褒めていただいたことです。気持ちのよいあいさつは、人の心に響きます。6年生が始めたあいさつ運動、学校内だけでなく、学校外でも広がりを見せていることも、素晴らしい姿だなあと感じました。

(他の地区のみなさんも、しっかりあいさつができています。このタイミングでその姿を見ることができていません。次は、違う地区の様子も見ていきますね。)



お知らせ～スーパー定時退校日について～

四日市市では、「子どもと先生の笑顔あふれる学校」をめざし、教職員の働き方改革を推進しています。その取り組みの1つとして、18:00以降の電話対応については、オートメッセージ機能付き電話による対応とさせていただきます。

今後、教職員の授業研究や自己研鑽の時間の確保による、子どもたちへの教育の質の向上と教職員の心身ともに健康の保持を目的とし、2学期以降、1か月に1回程度、教職員が他校等に研修に出る日等について、17:00にて電話対応を終了させていただきたいと思っております。2学期につきましては、以下の期日です。ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

9月16日(水)、10月7日(水)、11月4日(水)、12月2日(水)、12月23日(水)